

磐城日報

発行所 磐城日報社
電話(呼) 〇三三八番
編集人 後藤幸夫
印刷人 丸山徳平
毎週水曜日休刊 購読料
一ヶ月三十四円 一年三十四

木炭値下りは

當分の間

ぼん／＼燃える未炭化木炭噂されているが右に就て市迄が大感張り「配給」され内の某木炭店では語るたのはついでこの間迄の話、去る十五日から一切の粹が外れもえるスミやぶす／＼燃るスミは眞ツ平と家庭から敏達された爲不良品は逐に叩き賣りを始め平市内でもスミは一俵百五、六十圓迄に下つてゐる、こんな調子だとスミのいらぬ夏にでもなつたら百二、三十圓迄に下るのではないかと業者曰く……大暴落など絶体にありませぬ

四倉町船大工

十七日からスト!

徴税最後の追込み

四倉町四倉造船並に石城造船所々屬船大工組合では過般船主側に對し賞金支拂いに就て再度交渉を續けて來たがはかたらず遂に組合側平稅務署では年度末の徴税では十七日からストを開始決算期を迎えて目下確定申した爲漁業會では十九日緊急による更生決定を基に急役員會を開き船主と大工の最後の徴税追込みを行う組合の調停中である

飯野村民大會で

合併 反對署名運動決議

北郷氏ら根強く運動

平市との合併に就て村會の決議は不當とし飽迄反對を表明した飯野村中山の北郷勝氏らを中心とした愛郷同志會では既報の如く十九日午後一時から小學校で村民大會を開き議長席に北郷氏が着いたが役場がわかたれども出席していなかつた爲直ちに大會の名で山野邊村會議長の出席を求め同市の白銀町無職金泰山(三)判決言渡しがあつたが地檢の窃盜贓物運搬にかゝる公平市部では横濱地檢からの判は廿日地裁平市部で聞き手配で金を強盜容疑で緊急懲役二年四年間刑の執行猶速捕した

判決の直後に

公判廷内で緊急逮捕

平市白銀町無職金泰山(三)判決言渡しがあつたが地檢の窃盜贓物運搬にかゝる公平市部では横濱地檢からの判は廿日地裁平市部で聞き手配で金を強盜容疑で緊急懲役二年四年間刑の執行猶速捕した

殊更ら強いネバリを見せが完了になり平市の南部にいてこれが爲申告手落はまづ洪水禍から救われる組や不當決定組などが入乱れて稅務署を訪れ大賑いを呈している

新川改修今月完成

市の南部水害から救われる

内郷町地内の新川改修は目下男女百余名の労働者が出動して行はれてゐるが大体今月未迄には完成する管で費百三十万圓を投じたシンセツのたため四月から建造費百三十万圓を投じたシンセツ船を配置する

文利君即死

トラックに觸れ

箕輪村大字大利中學二年生文利君(三)は二十日朝登校の途中學校前でトラックにはねられ即死

江名に浚渫船

縣では江名、中ノ作兩港に浚渫船を配置する

平市 人事 ○出生 鈴木秀二さん長女ゆきみちゃん 鷹匠町八

から日常生活からいへば「元號」でいつた方が最もいゝ事であると思ふ。例へばサンマタイムにしたところ一、二年やつて見た結果がふ評でありメートル法に於ては全國民が尺貫を忘れる迄には後數十年はかゝらうとされている。これから見ればなんでもかんでも西洋式でなければならぬといふ譯があるまいと思ふし、またよい慣習は無理に捨てる必要もあるまいと考へる。

「元號」の廢止という事が今盛んに問題になつてゐる。昭和を廢して一九五〇年つまり元號も昭和二十五年限りでおさらばしようというのだが、實際に於て國民はどの年號を選んだ方が日常生活にビタリと來るだろうか。なる程西曆一本でいけば極めて簡單ではあるけれどしかしわが國は古い昔から一世一元で來ており國民はこれになじんでゐるのだ

學園として高度の良心を以て、服装文化の向上に精進しつゝ自主と自由を、洗みなく貴女のものとして頂き度いのです

募集 洋裁生募集中 締切 三月三十一日 入學 四月五日 認ニユードレス 公メーカール學院 電話 八三三四

廿六日開店の運びと お蔭様にて 平近代都市化の一役を承り度く 皆様から自負致して御ります 皆様の食堂として御利用御引立 の程を切に御願申上げます 世界館入口(電886) 大衆食堂 不二屋

注目される炭労團交

妥協か欠裂か?

ききょう最後の會見

十九日午後二時から行はれし一方組合側は時間迄に代た炭労と連盟との団体交渉案が出ない場合は交渉欠裂は連盟が基準賃金を引上げとみなすと通告午後七時引いていない事と四月以降の賃揚げたが連盟側が妥協する金に就て誠意を示さないか或はストが今後更に継続との理由で物別れとなり結ばれるかは連盟の出様いか局連盟側では考慮の余地はんにあるので常磐各炭礦でないがとにかく二十日午後には成行を願う注目している二時再交渉するという事に

妻の目の前で

病身男飛降り自殺

江名町中ノ作漁業吉田金三神經衰弱からで妻のタカと郎さん(三)は十九日午前八時(四)が同伴病院から歸る時頃内郷町高坂地内で上り途中だった列車から飛降り即死した

スト第三波に入る

リヤカー等

磐城協波状スト第三波は十九日の一番方から好間、隔田川、壽、萬治などが四十八時間ストを行っているがこ沼敏徳さん(四)方で十八日の参加人員は四千八百七十四名である

二十五日夜

十分間停電
電産平分會の一般家庭を含む停電スト第二波は二十五日午後七時二十分から十分間行う事になった

△(秋田)十八日午後八時半頃北秋田郡長木村宇サ

十一字詰三十行以内で建設的な意見の致書を歓迎いたします(係)

★天★
ストの相手は唯れ
平市内の電柱に「停電ストへ突入だ」とビラを貼つて配電會社が自己宣傳して居るが一方相手は唯れなのだろう。ビラを見てると何んだか平市民(平市 渡邊生)

十八日、十九日、二十日、廿一日、廿二日、廿三日、廿四日
毎日午後一時 法要説教
「墓地希望者には差上ります」梅は満開です皆様お参り下さい

お彼岸會

大町からバス(十圓) 江名行ヤケヤ下車 彼岸中(二十一日)午後一時半 少年少女向幻燈紙芝居開催
飯野村下荒川 龍門寺

出品發行所五十數社一千点
東北書店最初の試み
優良参考書選擇自由
教育家、學生必覽の要あり

展示即賣會

中學、高等、辭書、參考書類
會期 三月十八日より(四日間)
會場 マルトモホール
主催 マルトモ書店

乳児菓子登錄小賣店

新川町	吉田定太郎商店	四丁目	梅屋
新川町	石川商店	中央通	萩野食料品店
三丁目	三井食品部	五丁目	開花亭パン
住吉屋	酒井清一	田町	松月堂
三町目	八百富	田町	あこう薬局
田町	ほてい屋	才樋小路	瀬尾薬局
田町	あきやま	一丁目	一龍パン
藤越	デパート内	田町	市川祐男

この機を逸し給うな